



環状七号線地下広域調節池工事説明会

東京都第三建設事務所

本日の工事説明会について

- 東京都では、台風や集中豪雨による水害から都民の生命と財産を守るため、河川の護岸や調節池などの整備による治水対策を進めています。
- 石神井川及び神田川流域では、1時間あたり75ミリの降雨に対応するため、都道目白通りと環七通りの地下に、河川の洪水を貯留する大規模なトンネル構造の調節池を整備する工事に着手します。
- 本日の工事説明会は、この調節池の整備にあたり、工事場所周辺にお住まいの皆様に、工事についてご理解頂くことを目的としています。

説明の内容

1. 環状七号線地下広域調節池の概要
2. 工事の概要

1. 環状七号線地下広域調節池の概要について

新たな整備方針における整備の考え方

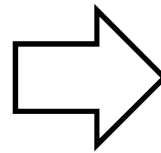
■新たな整備方針

「中小河川における都の整備方針～今後の治水対策～」（平成24年11月）

「東京都豪雨対策基本方針（改定）」（平成26年6月）

■目標整備水準の引き上げ

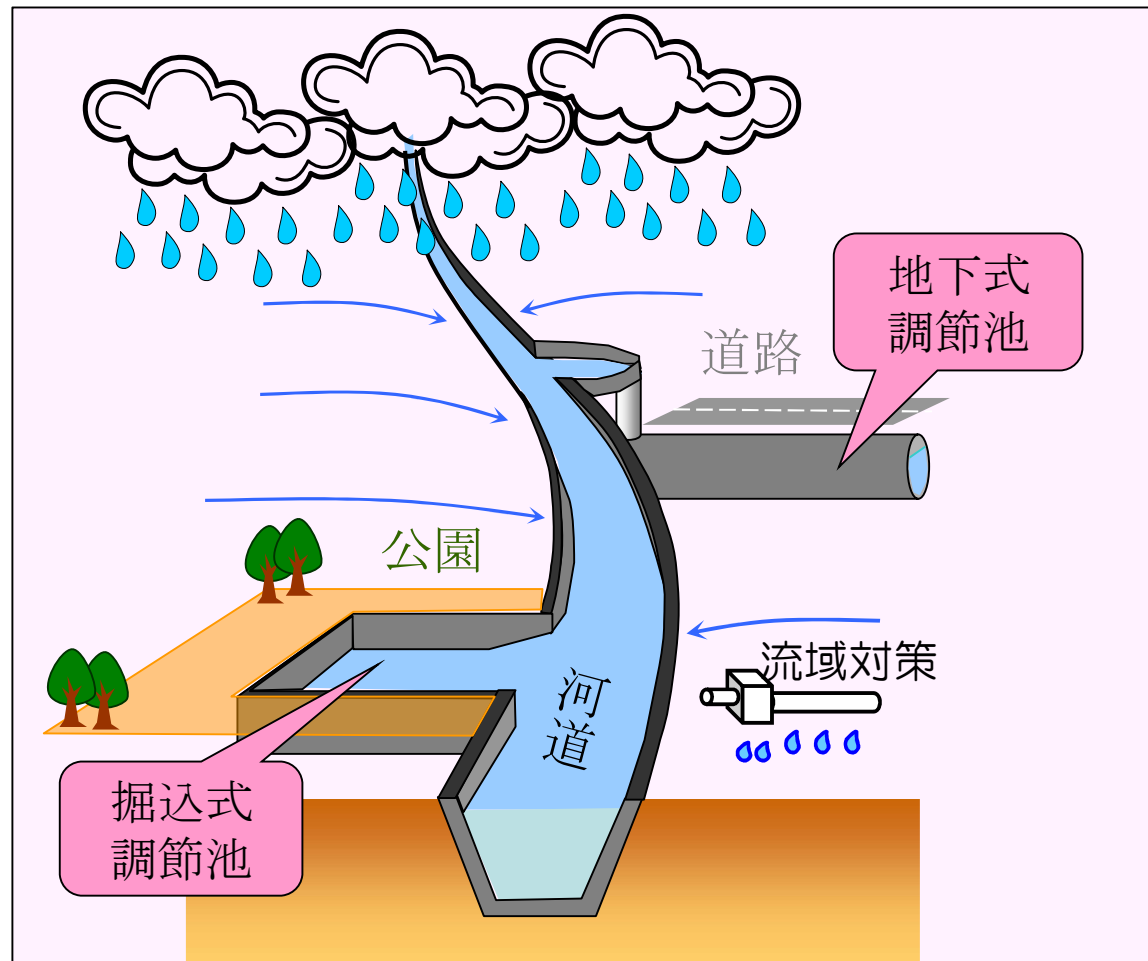
これまでは
時間最大50ミリの降雨に対応



区部河川は、
時間最大75ミリの降雨に対応

新たな整備方針における整備の考え方

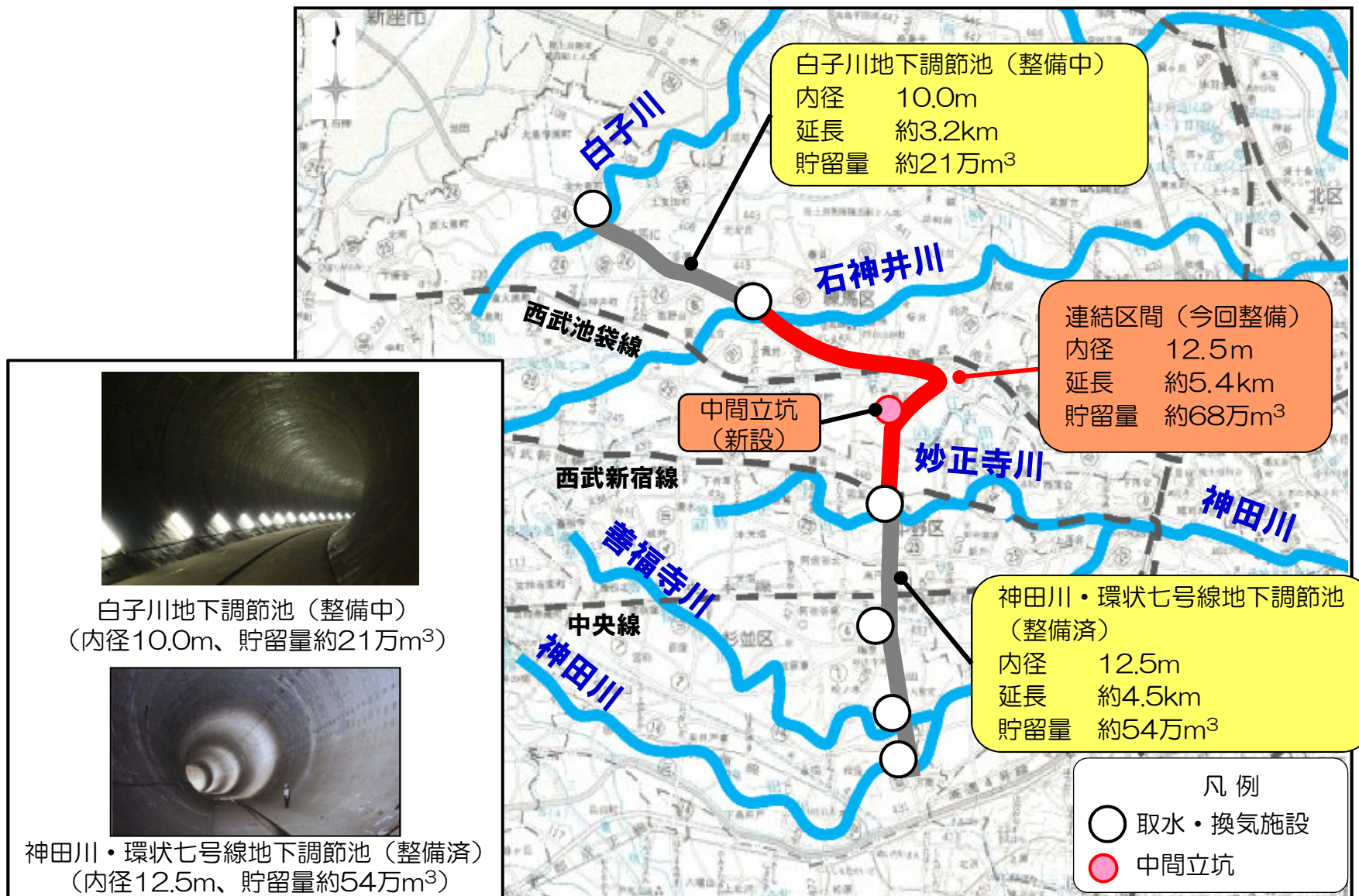
■時間50ミリ降雨までは河道で対応。これを超える降雨は新たな調節池により対応



調節池は、道路下や公園等の公共空間を活用し効率的に整備

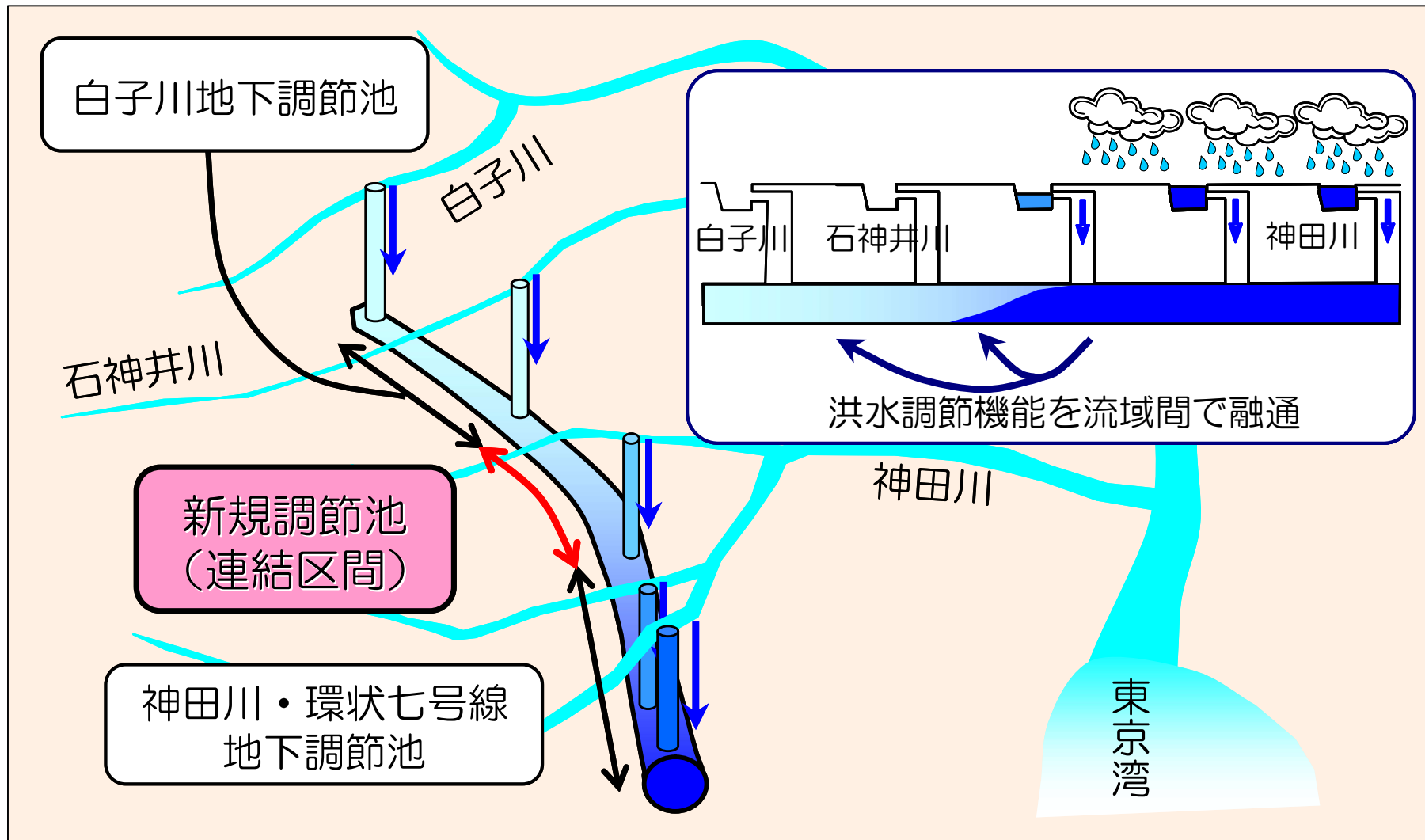
環状七号線地下広域調節池の計画

■ 広域調節池全体の諸元



環状七号線地下広域調節池の効果

■ 洪水調節機能を流域間で融通することにより、局地的集中豪雨に対し、高い効果を発揮



環状七号線地下広域調節池の事業について

■事業概要（今回整備区間）

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 調節池 地下トンネル式 内径12.5m 延長約5.4km 貯留量 約68万m ³ 中間立坑（豊玉立坑） 1基 |
| 事業期間 | 平成28年度から平成37年度まで（10か年） （平成28年4月1日 都市計画河川事業認可告示） |

■過去の事業説明会

平成27年8月7・10・11・12日

平成28年5月10・11・12日

事業の全体スケジュール（予定）

※今後変更になる可能性があります。

環状七号線地下広域調節地 事業工程表

| | | | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 平成31年 | 平成32年 | 平成33年 | 平成34年 | 平成35年 | 平成36年 | 平成37年 |
|--------------|---------------------|-------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 妙正寺川取水施設（立坑） | 工準備 | 電気設備移設 管理棟解体 敷地整備 | | ■ | | | | | | | | |
| | | 仮設工事 （搬入路、河川栈橋設置） | | ■ | | | | | | | | |
| | シールド工事 | | | ■ | ■ | ■ | ■ | | | | | |
| | 取水施設改造、 管理棟建築等 | | | | | | | ■ | ■ | ■ | | |
| 中間（豊玉）立坑 | 立坑築造 | | ■ | ■ | | | | | | | | |
| | シールド工事 | | | | | | | ■ | ■ | | | |
| | 立坑内付帯設備工事 管理棟建築等 | | | | | | | | | ■ | ■ | ■ |
| 石神井川立坑 | シールド工事 [到達工] | | | | | | | | ■ | | | |
| | 立坑内付帯設備工事 管理棟建築等 | | | | | | | | | ■ | ■ | ■ |

2. 環状七号線地下広域調節池の工事について

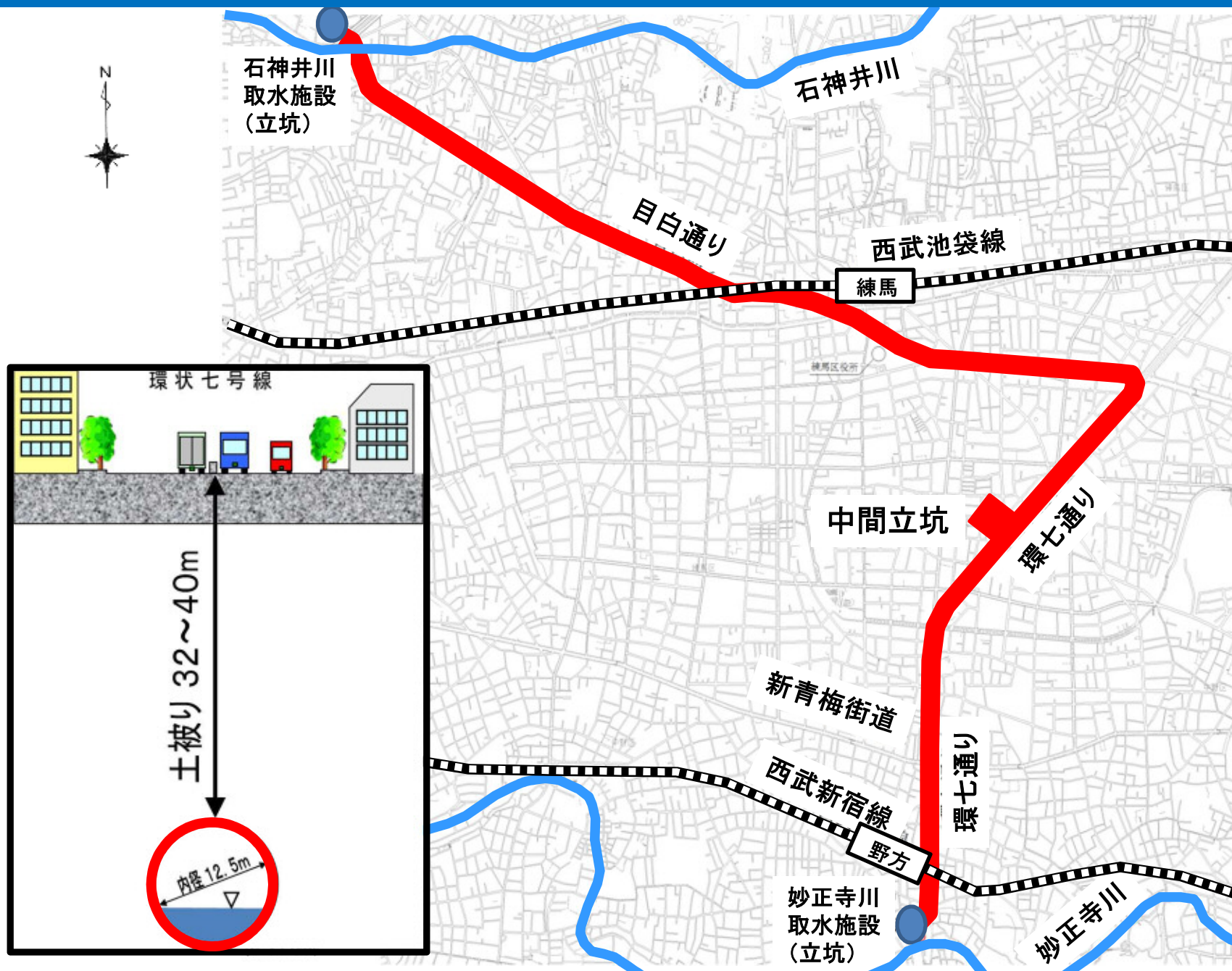
工事概要①

- 工事件名 環状七号線地下広域調節池（石神井川区間）
工事に伴う準備工事
- 工事金額 25,704,000円（税込）
- 工 期 平成29年1月30日～平成29年7月31日
- 発注者名 東京都（第三建設事務所）
- 施工者名 荒木建設工業株式会社
- 工事内容 構造物撤去（管理棟、昭栄橋公園、
右岸ポケットパークエリア、管理用通路）

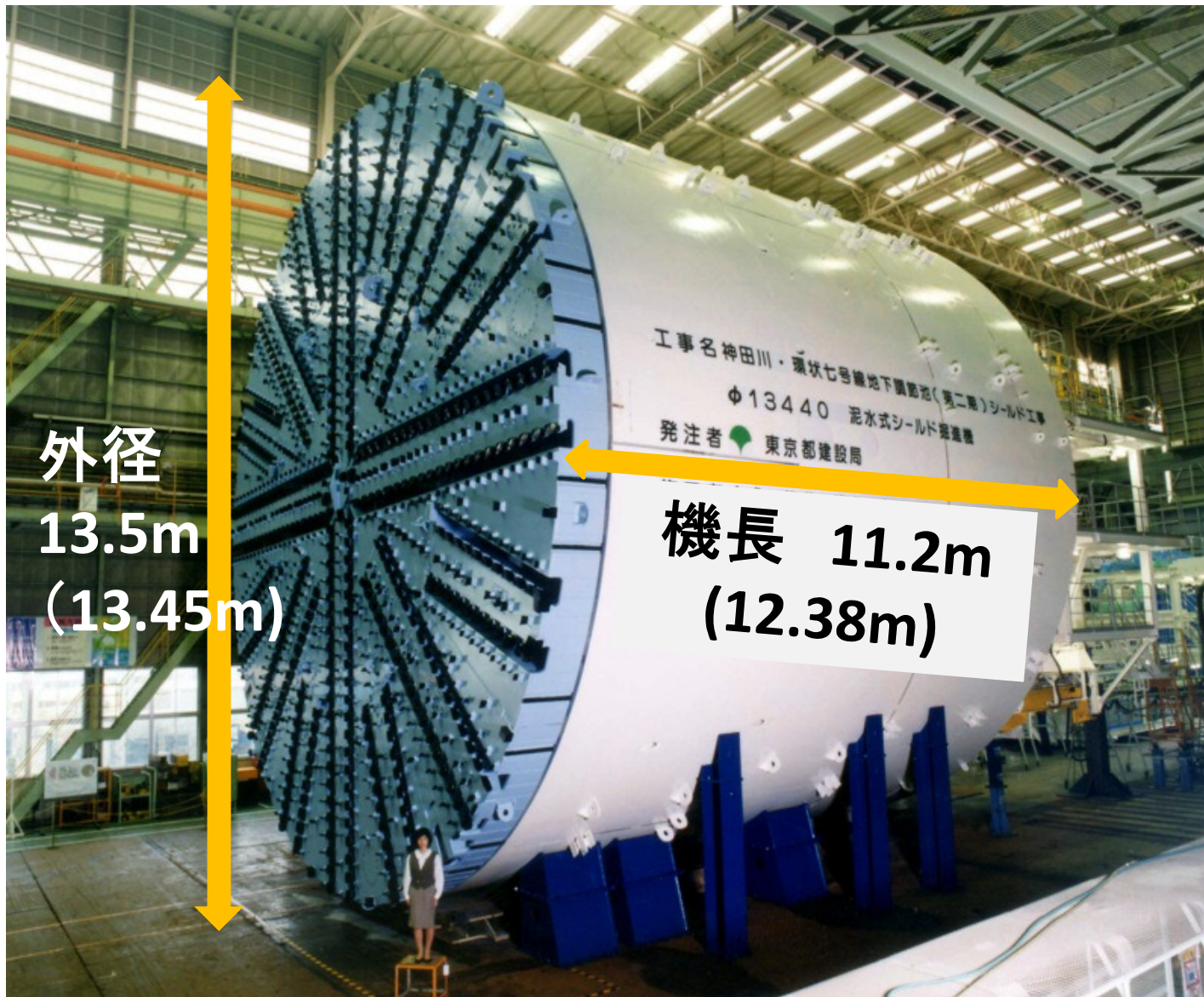
工事概要②

- 工事件名 環状七号線地下広域調節池（石神井川区間）工事
- 工事金額 70,200,000,000円（税込）
- 工 期 平成29年3月9日～平成35年3月14日
- 発注者名 東京都（第三建設事務所）
- 施工者名 大成・鹿島・大林・京急建設共同企業体
- 工事内容 シールドトンネル：内径12.5m 延長5.4km
中間立坑：15.6m×12.1m 深さ52.4m
連絡管：内径4.25m 延長12.1m

環状七号線地下広域調節池について



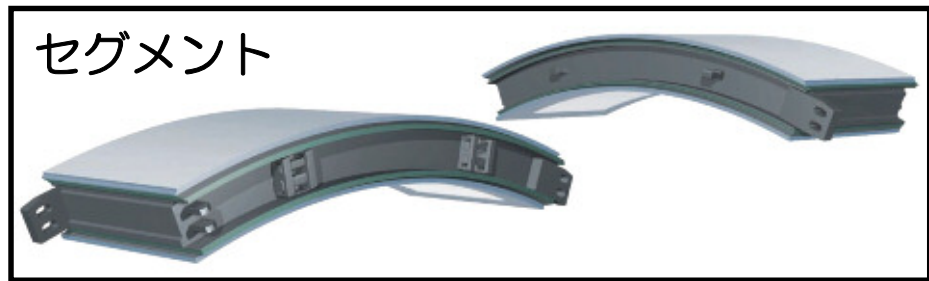
シールド工法（シールドマシン）



写真：H13環状七号線地下調節池（第二期）

セグメント

セグメントと呼ばれる円弧形状のブロックを組み合わせて、トンネルを構築します。



セグメントを組み立てて、輪っか形状にする。



セグメントの仮組立



トンネルの完成イメージ



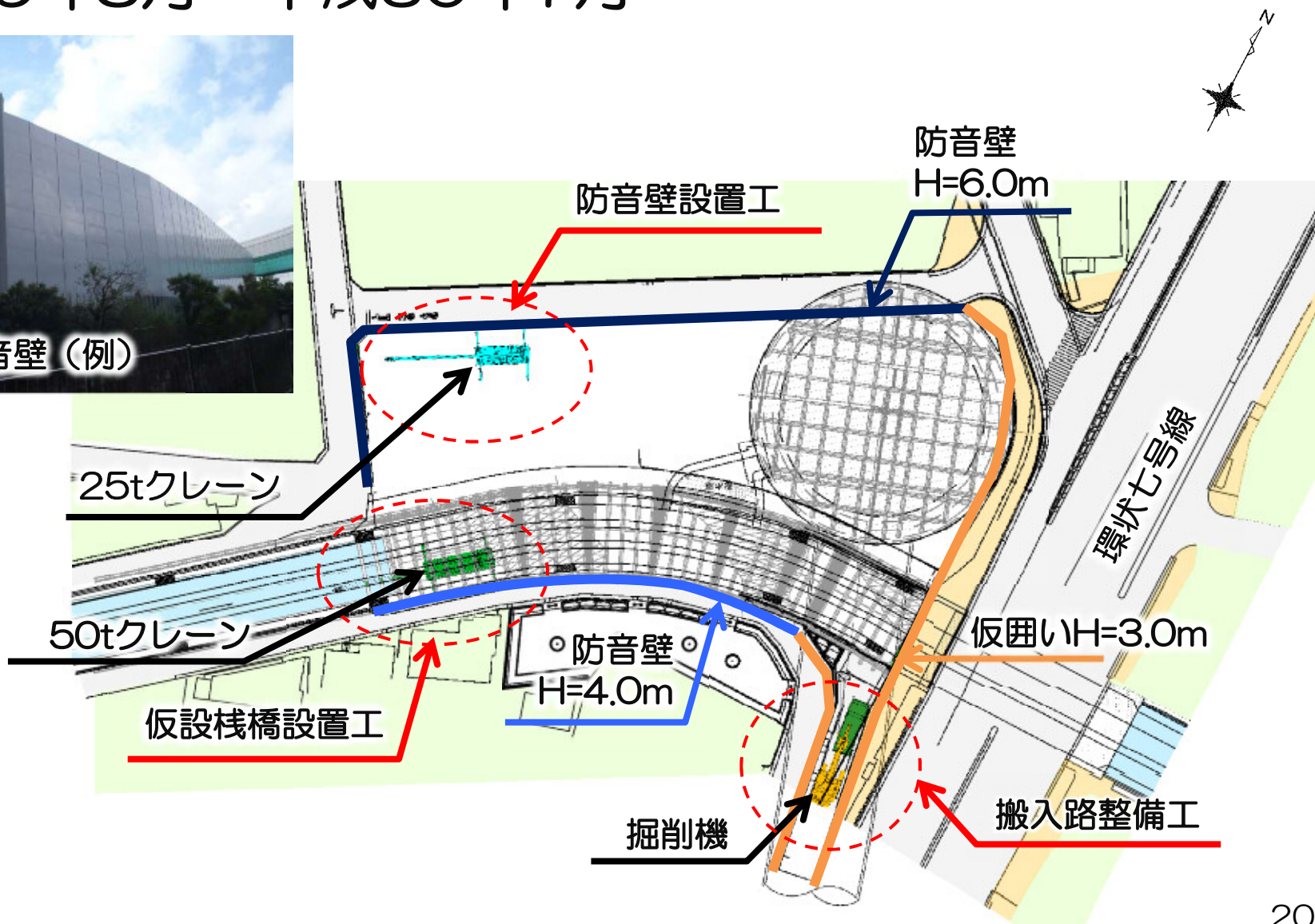
神田川・環状七号線地下調節池（二期工事施工区間）

環状七号線地下広域調節池 施工拠点の移動



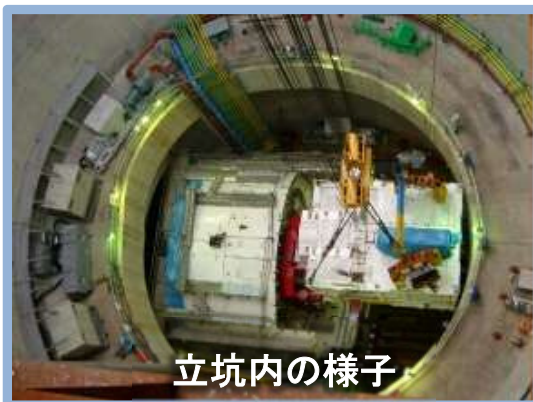
施工基地の状況（搬入路・栈橋・防音壁工事）

平成29年8月～平成30年7月

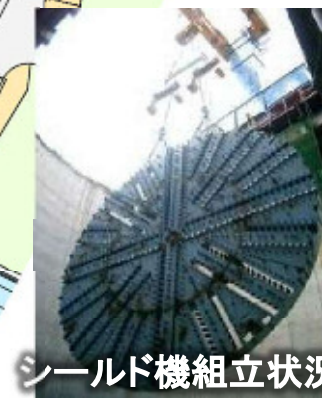
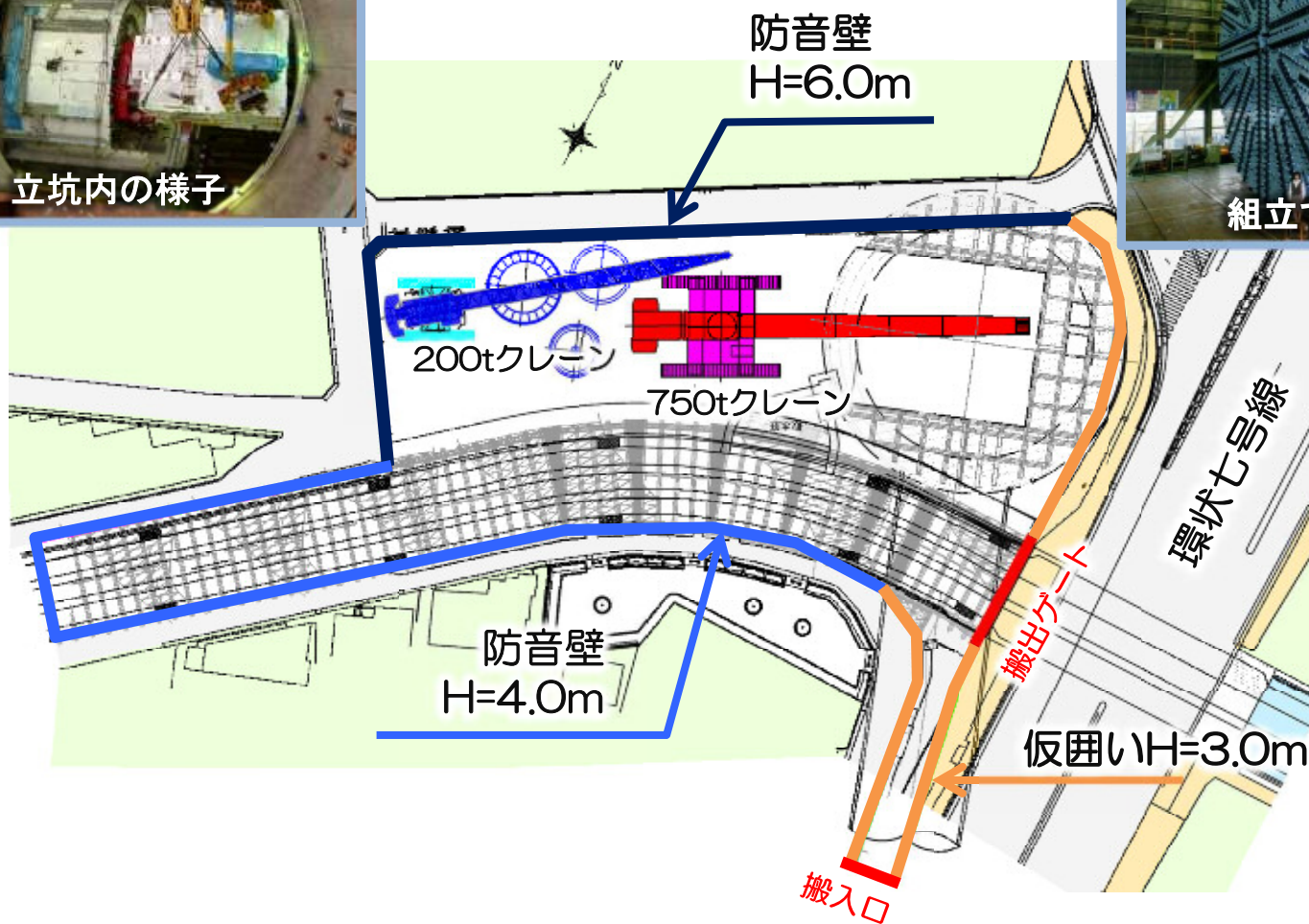


施工基地の状況（シールドマシン組立）

平成30年8月～平成31年3月（昼夜間で作業実施）

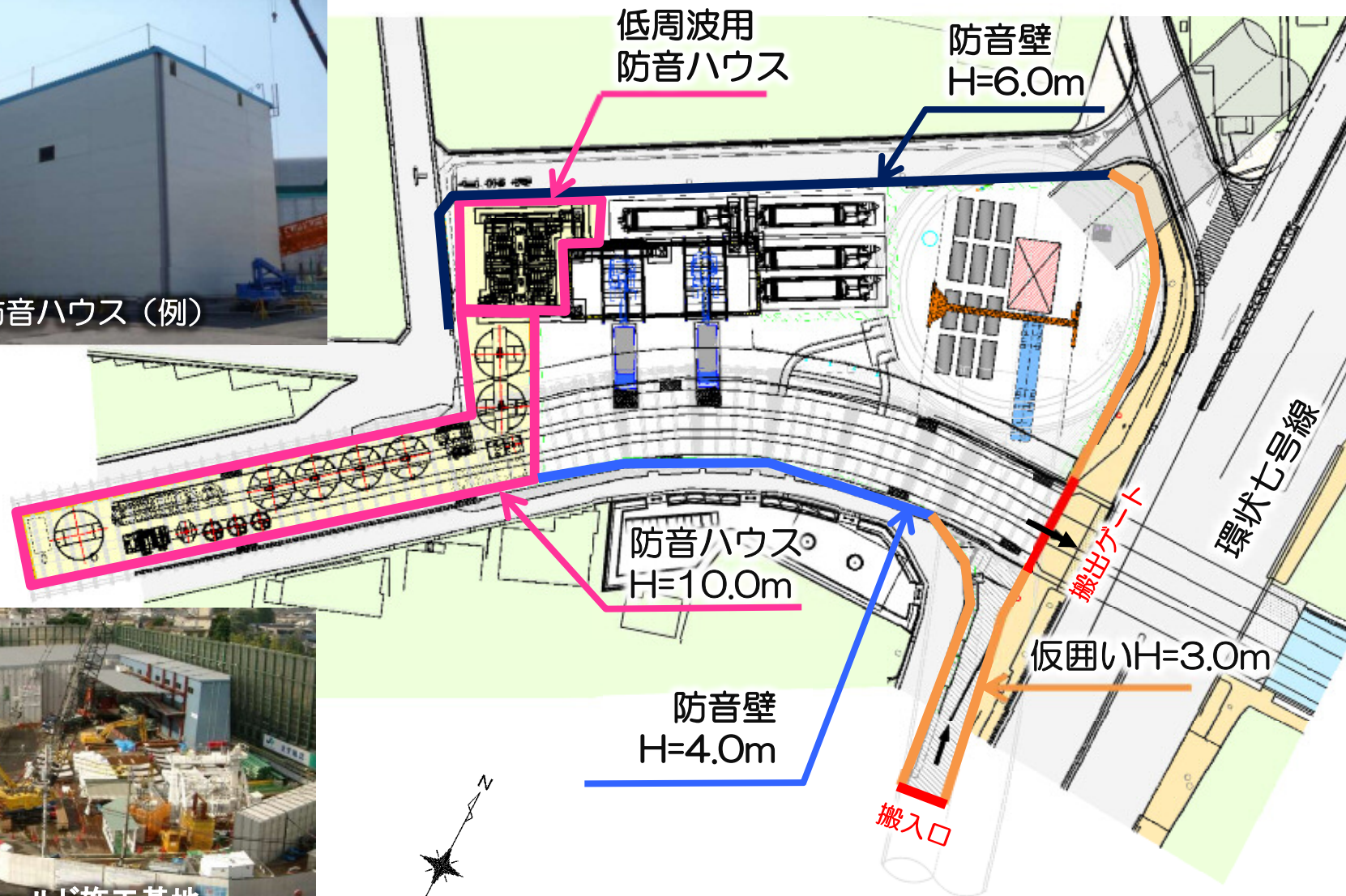


ただし地上部の大型クレーンによる作業は22:00までとします



施工基地の状況（シールド基地として使用中）

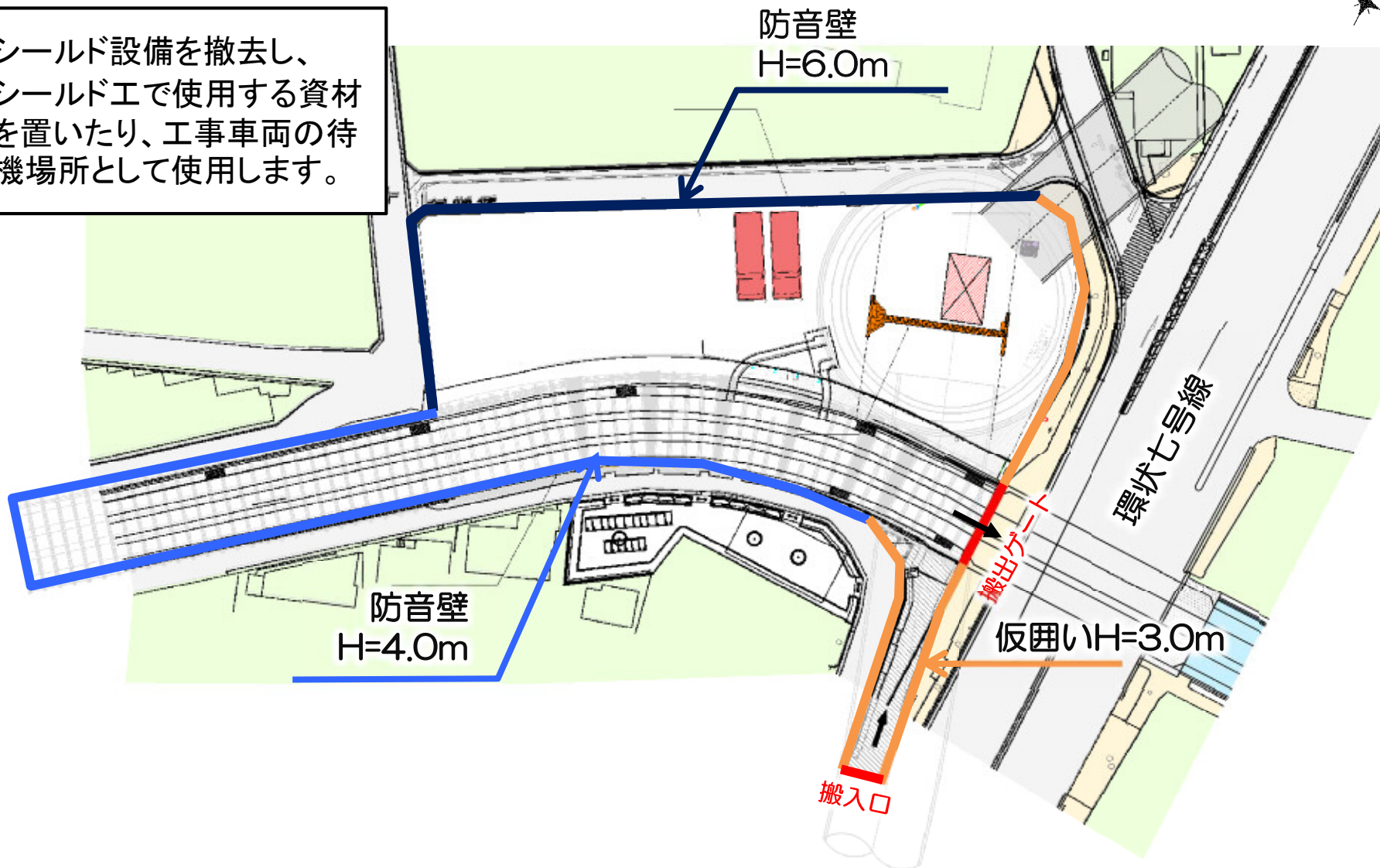
平成31年4月～平成33年3月



施工基地の状況（シールド基地移動後）

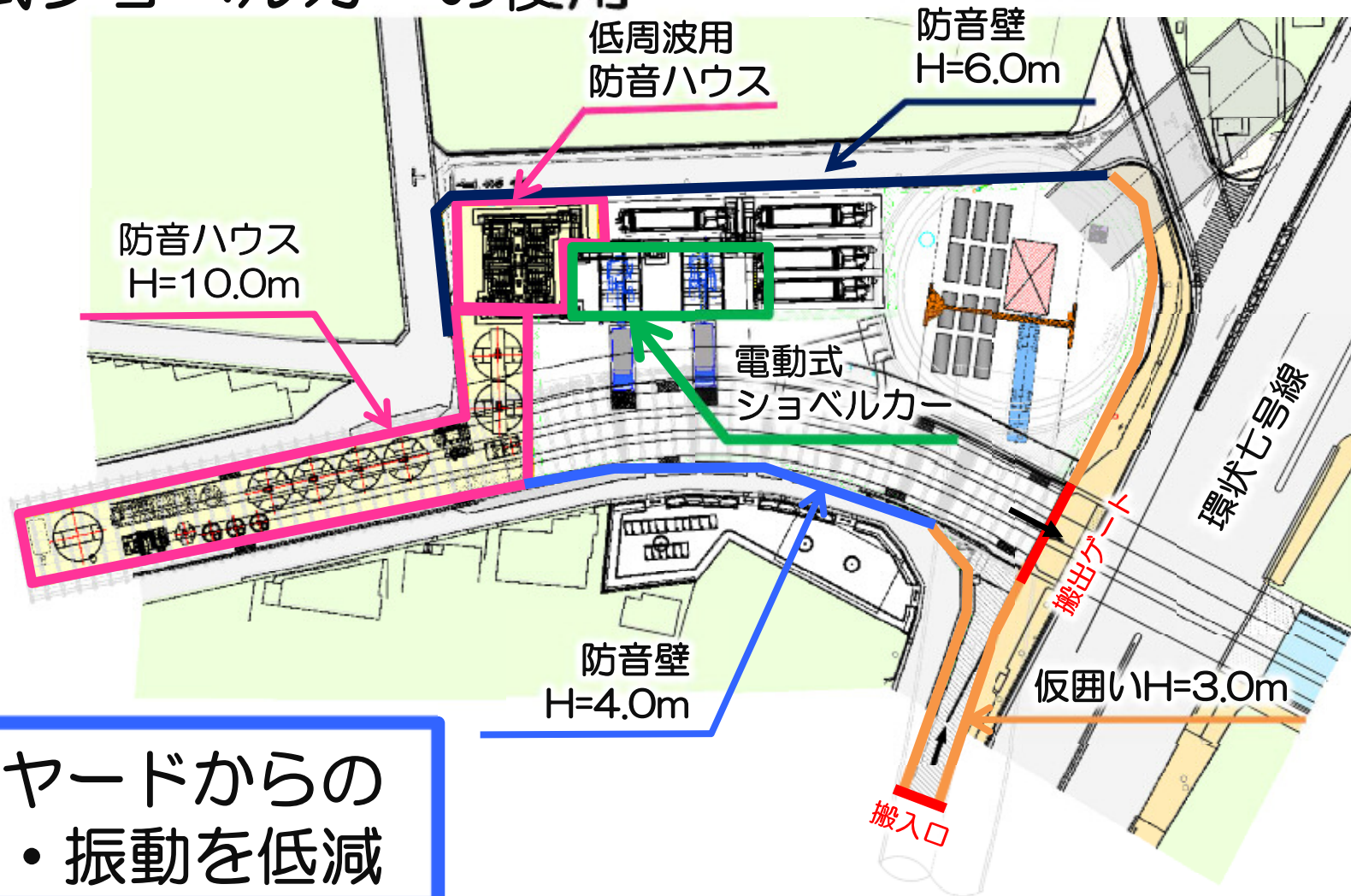
平成33年4月～平成35年3月

シールド設備を撤去し、
シールド工で使用する資材
を置いたり、工事車両の待
機場所として使用します。



周辺環境対策

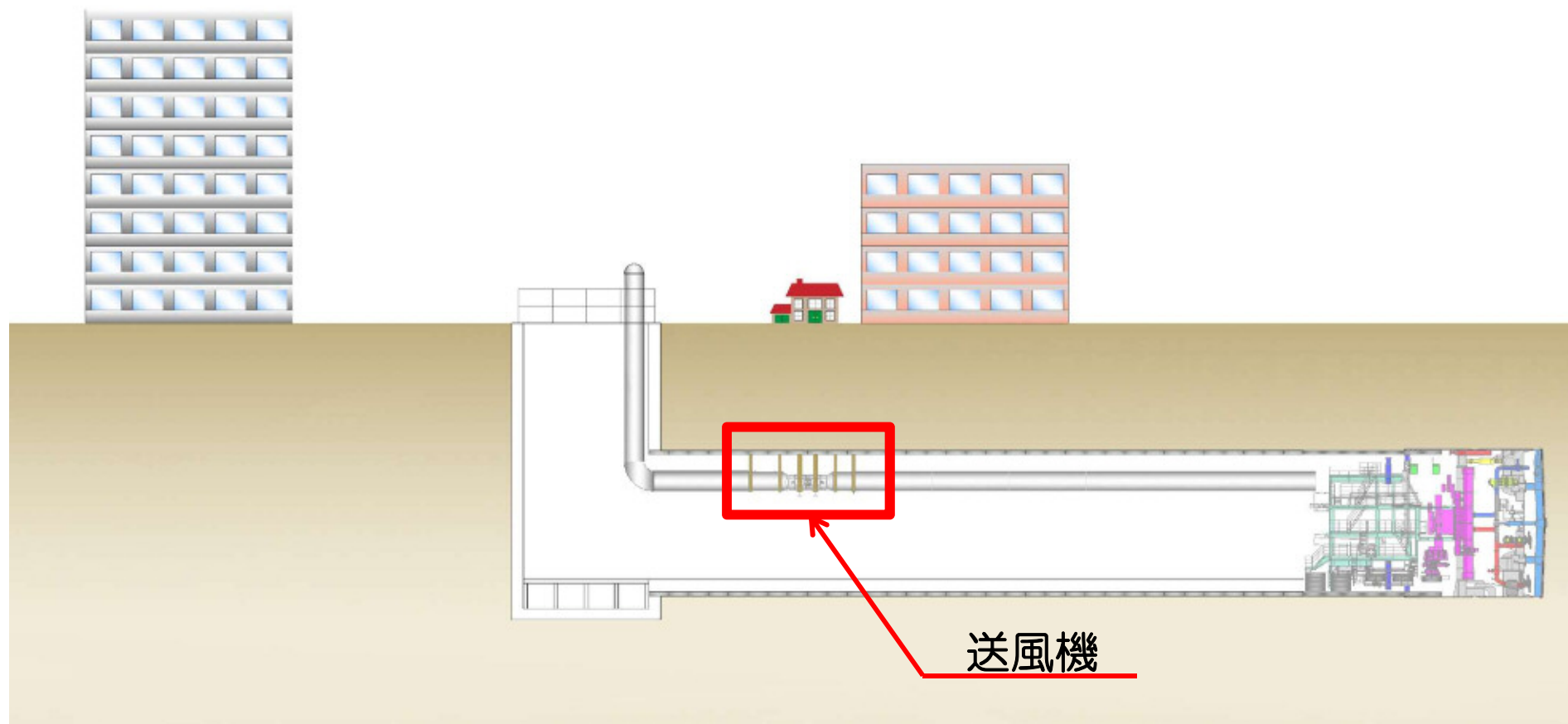
防音壁・防音ハウスの設置 電動式ショベルカーの使用



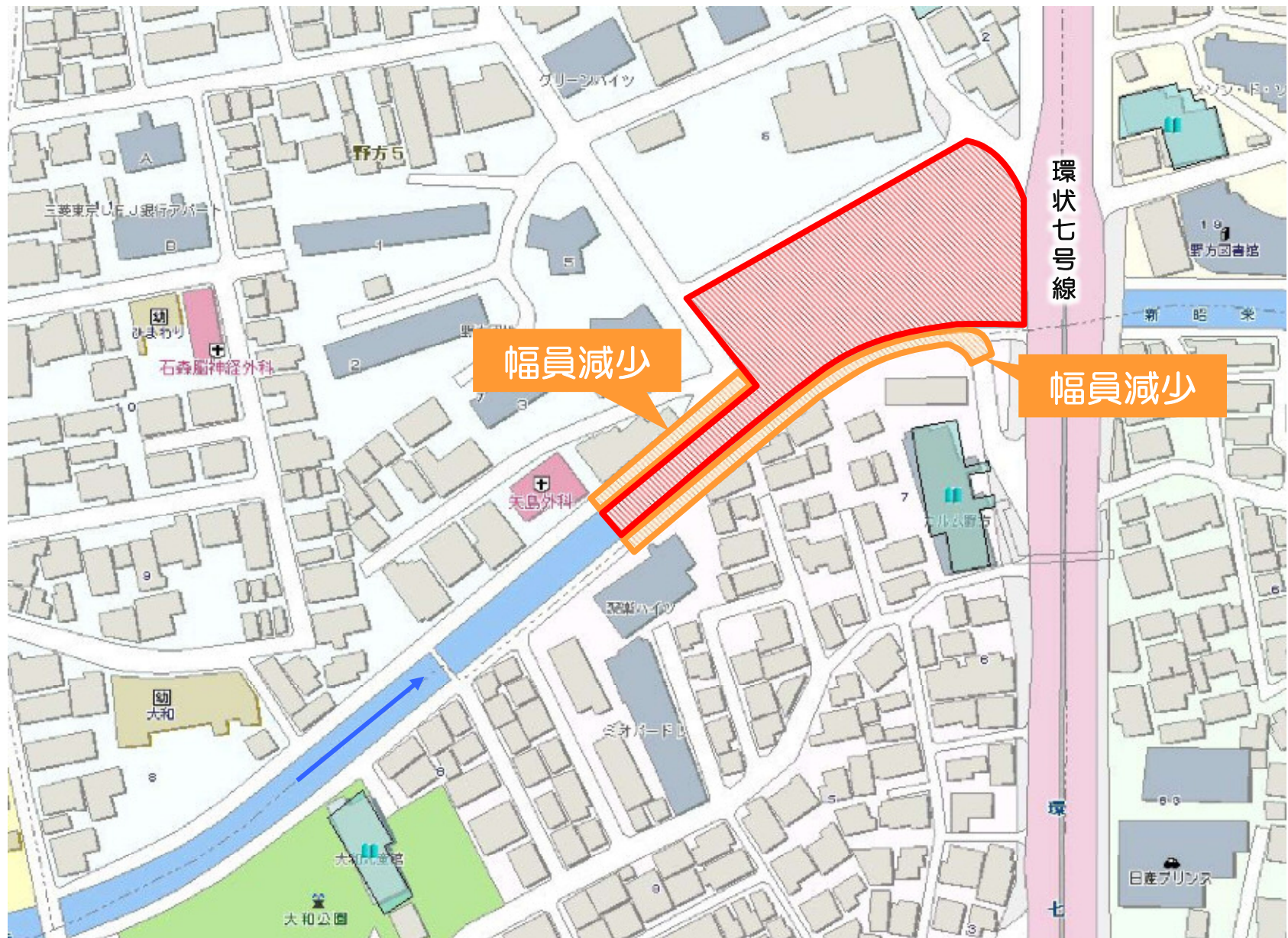
施工ヤードからの騒音・振動を低減

周辺環境対策

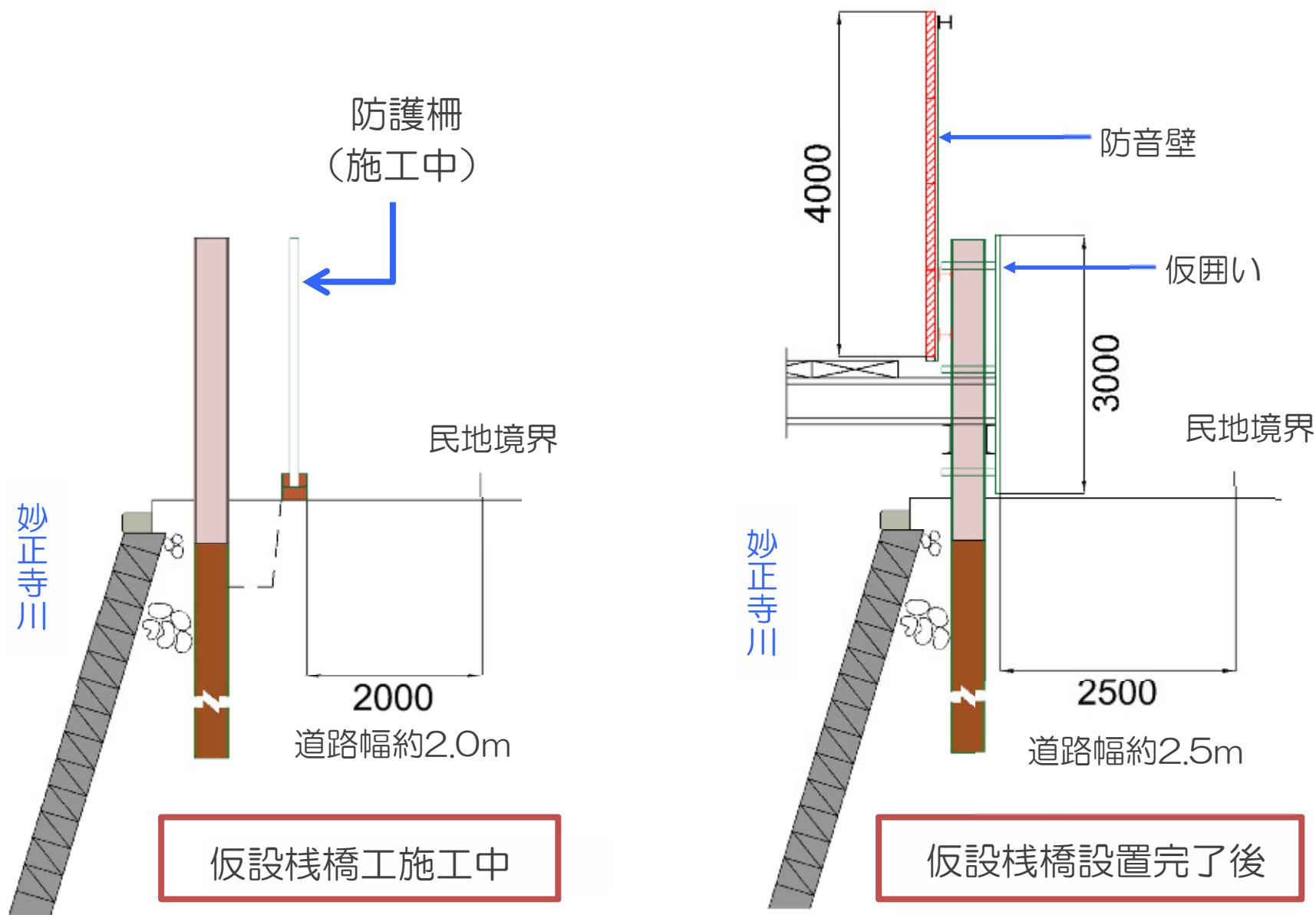
換気用送風機はトンネル坑内に設置



仮栈橋施工中の道路幅員の減少について

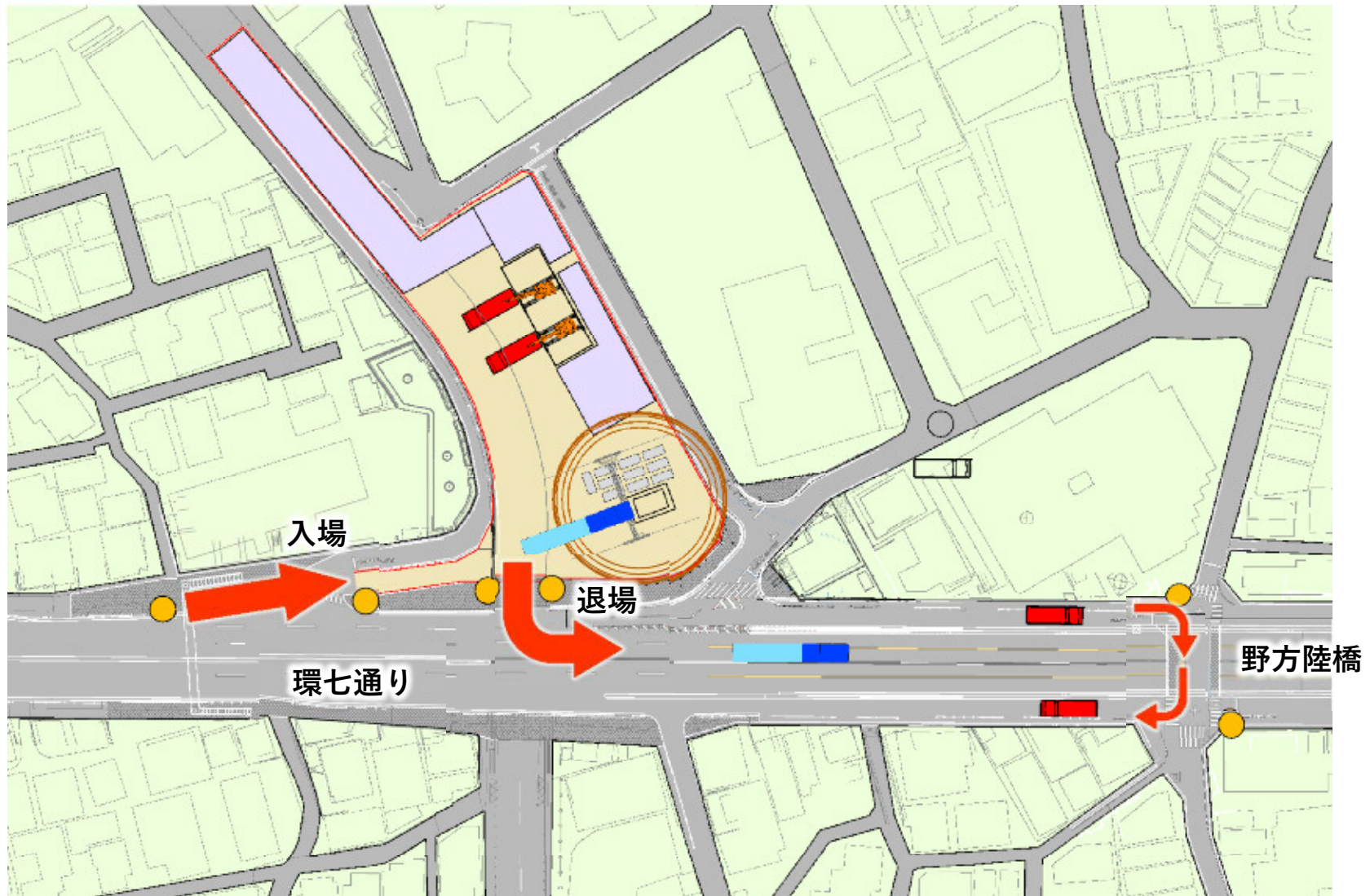


仮棧橋施工中の道路断面図



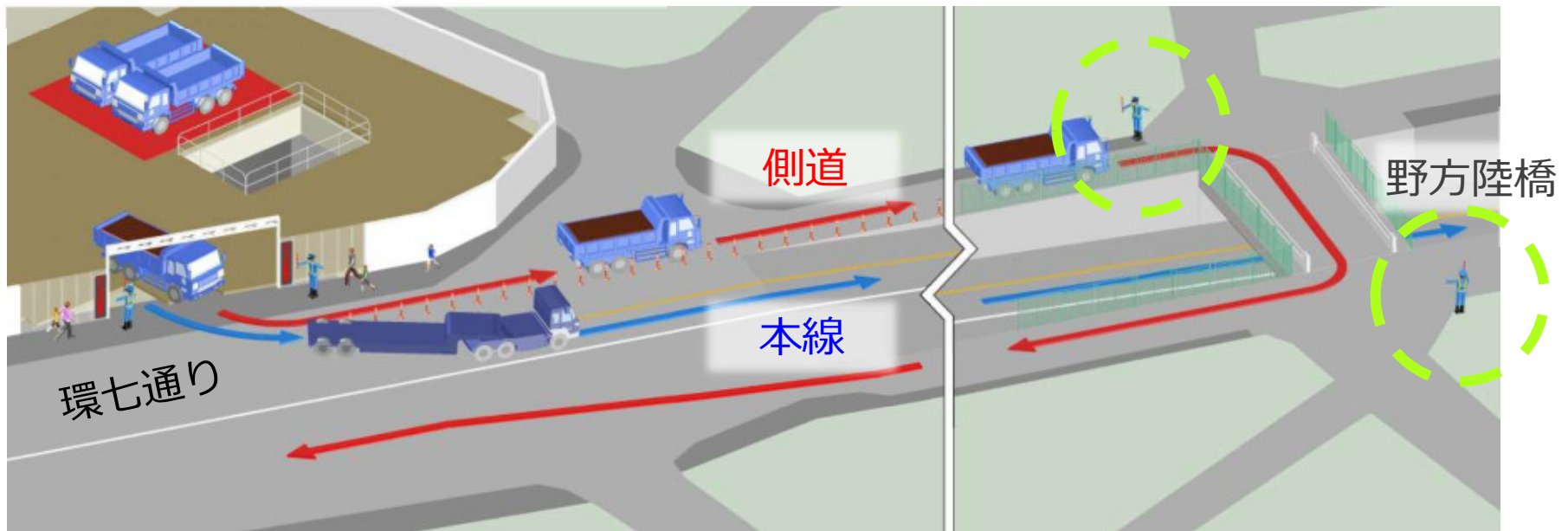
工事車両搬出入位置

発進立坑（妙正寺取水施設）
施工ヤード



工事車両搬出ルート

発進立坑（妙正寺取水施設）
施工ヤード



トレーラー等の大型車両は、直接環七通りの本線に合流

ダンプは側道から野方陸橋でUターンし、本線へ合流

工事工程

| 工種 | 平成29年 | | | | 平成30年 | | | | 平成31年 | | | | 平成32年 | | | | 平成33年 | | | | 平成34年 | | | | 平成35年 | |
|---------------------|--------------------|------|---|----|----------------|------|---|-----|-----------|---|---|----|---------------------------|-----|---|----|----------------------------|---|---|----|-------|---|---|----|-------|---|
| | 3 | 6 | 9 | 12 | 3 | 6 | 9 | 12 | 3 | 6 | 9 | 12 | 3 | 6 | 9 | 12 | 3 | 6 | 9 | 12 | 3 | 6 | 9 | 12 | 3 | 6 |
| 準備工 (妙正寺取水施設) | 管理棟撤去他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 栈橋設置工 (妙正寺取水施設) | | | | | 搬入路整備 栈橋設置工 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| シールドトンネル | シールド機製作 シールド設備工 | | | | シールド機 組立工 | | | | 掘削 準備工 | | | | トンネル掘削 (施工基地：中野区野方五丁目) | | | | トンネル掘削 (施工基地：練馬区豊玉中三丁目) | | | | 片付け | | | | | |
| 中間立坑 (練馬区豊玉中三丁目) | 準備 | 立坑構築 | | | | | | 片付け | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 連絡管 (練馬区豊玉中三丁目) | | | | | 準備 | 地盤改良 | | | | | | | | 連絡管 | | | | | | | | | | | | |

作業時間

現場の作業時間は、原則 8:00～18:00
シールド機組立は昼夜で作業を行います

原則 日曜日は作業しません

土砂搬出車両（ダンプトラック）の入退場は、
原則 8:30～17:00とします

連絡先

施工会社

環状七号線地下広域調節池（石神井川区間）工事に伴う準備工事



荒木建設工業株式会社

〒170-0013

東京都豊島区東池袋3-9-9明昌Kビル5F

TEL:03-6907-3852

FAX:03-6907-3853

あらき くすみ

担当：荒木・楠美

環状七号線地下広域調節池（石神井川区間）工事



大成・鹿島・大林・京急建設共同企業体

〒163-6008

東京都新宿区西新宿6-8-1

TEL:03-5326-2000（内8306）

FAX:03-5381-5593

あらい たなか

担当：新井・田中

発注者



東京都第三建設事務所

工事第二課 広域調節池工事担当

〒164-0001

東京都中野区中野4-8-1

TEL:03-3387-6251

FAX:03-3387-8851

たつざわ しのだ

担当：立澤、笹田

河川工事の情報はこちら



<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/daisan0007.html>

※今後、工事の最新情報を逐次更新していきます。